



写真展

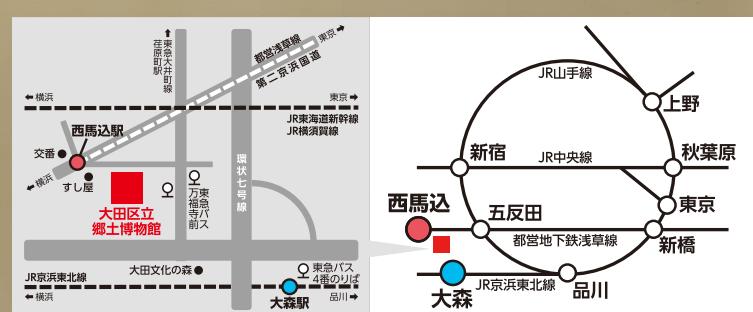
郷土を知ること、学ぶこと —宮川茂が写した大田—

*上記の写真是全て宮川茂氏が撮影

令和8(2026)年
1月20日火 ▶ 3月15日日
午前9時~午後5時まで 觀覧無料
休館日 月曜日 ただし、祝日の場合は開館し、振替休館はしない

 **大田区立郷土博物館**
Ota City Folk Museum

〒143-0025 東京都大田区南馬込五丁目11番13号
TEL (03) 3777-1070 FAX (03) 3777-1283



交通案内

▶ JR京浜東北線「大森駅」北口改札(山王方面)
東急バス4番乗り場から「荏原町駅入口」行に乗り、
「万福寺前」下車、徒歩2分

▶ 都営地下鉄浅草線「西馬込駅」東口から徒歩7分



郷土を知ること、学ぶこと —宮川茂が写した大田—



宮川茂氏肖像写真
大森第二小学校長時代
(昭和35年4月-40年3月)
大田区立開桜小学校所蔵

略歴

- | | |
|-------------|--|
| 明治42(1909)年 | 新潟県柏崎に生まれる |
| 昭和4(1929)年 | 東京府矢口東尋常小学校に着任 |
| 昭和27(1952)年 | 編集執筆委員を務めた大田区の小中学校用社会科副読本『私たちの大田区』の初版が発行 |
| 昭和31(1956)年 | 大田区立馬込第二小学校に着任 |
| 昭和35(1960)年 | 大田区立大森第二小学校に校長として着任 |
| 昭和40(1965)年 | 大田区立千鳥小学校に校長として着任 |
| 昭和44(1969)年 | 『大田区報』第275号にて「大田区の歩み」の連載を開始
12月26日 逝去 |
| 昭和45(1970)年 | 『大田区報』第308号にて「大田区の歩み」の連載が終了
(最終記事は大田区報編集部が代筆) |

写真展概要

現在、大田区立郷土博物館では、区内の皆さまからご寄贈いただいた写真を活用するため、写真的デジタル化に取り組んでいます。

今回の写真展では、大田区の小学校で長年にわたり教員・校長を務めた宮川茂(みやかわ・しげる)氏(1909-1969)が撮影した昭和40年前後の大田区各地の写真を展示します。

宮川氏は教員を務めるかたわら、大田区の歴史を調べるために区内の史跡などを訪ねてまわり、多くの写真を残しました。撮影した写真は小学校の郷土学習にも活用していたようです。区内の地理、歴史、産業を学ぶための教材として、写真を使った副読本や解説付きの資料集が作されました。

宮川氏が子どもたちに向けて書く文章には「郷土を知ろう」といった言葉が何度も登場します。自分たちが生まれ育った地域のことをよく知ってほしい、という子どもたちへの想いがこめられた写真には、道端の地蔵堂や多くの人でにぎわう商店街など、区内のあらゆる場所が写されていました。

地域の歴史や身の回りの風景に目を向けることの大切さを教えていた宮川氏の写真をとおして、約60年前の大田区の姿をぜひご覧ください。



大岡山北口商店街 / 昭和42年3月19日撮影



南馬込の夢告観音 / 昭和42年5月3日撮影

※上記写真は全て宮川茂氏が撮影



鶲の木の篠道 右におしゃもじ様 / 昭和41年7月撮影

特集展示

「蒐集家」宮川茂

1月20日㈫

▶3月15日㈰

「何でも集める」が趣味の宮川茂氏が旅行や研修先で蒐集した絵馬・お守り・玩具と、地域の歴史に目を向けるきっかけとなった古地図を中心としたコレクションを展示します。



宮川茂氏が収集した資料群

ギャラリー・トーク

「宮川茂の郷土学習」

①2月21日㈯、②3月15日㈰

時間:各回午後2時~3時 対象:どなたでも

定員:各回30名(先着順) 参加費:無料

申込:1月11日(日)から電話受付開始

会場:郷土博物館 2階会議室